

吉川市議会議員

安田真也

活動レポート

市議会議員 安田真也事務所

〒342-0038 吉川市美南4-25-43

TEL:048-945-0946 E-mail:shinya-yasuda@hotmail.co.jp



討議資料

吉川市議会9月定例会は9月25日に閉会し、市長提出議案すべて同意・可決いたしました。9月議会は前年度の決算審査を中心とした議会であり、今回の場合は平成26年度（平成26年4月から平成27年3月）の決算審査・認定をおこないましたが、市民要望に沿いながらもおおむね健全な財政運営に努めていたとの印象を持ちました。また、議会として数十年ぶりの特別委員会である「地方創生特別委員会」が設置をすることになり、「吉川市総合戦略」の策定に関わる調査・研究を行うことになりました。

8、9月中は全国的に災害が多い時期でありました。穏やかな秋であることを祈念するとともに、皆様のご健康・ご多幸をお祈りいたします。

吉川市議会議員 安田 真也

「自民・みらい」を代表し賛成討論

「平成26年度一般会計予算の決算認定」について、自民・みらいを代表し、賛成討論を行いました。

事業の展開・予算執行は、市の方向性を示した「第5次総合振興計画」をベースに行わなければなりません。そこで、総合振興計画・前期基本計画の中にある3つの重点テーマに沿って執行の可否を判断しました。

①「災害から市民の生命と財産を守る」

地域防災計画の改定、大地震や大雨により河川が氾濫したときに災害の危険性や避難に関する情報等を地図上に示し、防災情報等をまとめた防災マップの作成や、災害時用に3つの小学校と市民交流センターに災害用便槽を整備されました。さらに、市内保育所において、災害時用の備品や備蓄物資の充実が図られ、災害への備えを計画的に取り組んでいると評価するとともに、今後も、防災のための対策が進むことを願っております。

②「子育てしやすいまちをつくる」

住み慣れた地域で安心して子育てのできるまちづくりを目指し、総合的な支援体制の充実を推進するため、子ども・子育て支援事業計画を策定、平成27年4月に開設した認可保育所の整備費補助や被虐待児の保護者支援プログラムによる講師養成など。様々な視点からの支援を行っています。

また、学校教育においても、いわゆる中1ギャップへの対策としてのアンケート調査の拡充や、平成27年4月から全小中学校に特別支援学級が設置され、児童生徒1人1人がよりよい学校生活を送れるよう環境づくりに尽力されていると評価するとともに、引き続き、子育て支援の充実が図られ、保護者や地域の声が反映されるよう、積極的な取り組みを切に願っております。

③「まちの住みよさと魅力を高める」

公共施設等総合管理計画の策定や都市計画道路越谷吉川線の用地買収を確実に進めるとともに、「がんばる地域交付金」を有効に活用し、新たな道路整備、既存の生活道路や農業用排水路の補修及び整備に取り組んでおられます。また会派より要望し、事業化していただいた「シティプロモーション事業」を効果的に活用し、吉川市の価値向上に向けて尽力いただくとともに、今後においても、将来・未来を見据えた計画的なインフラ整備を進めていただくようお願いいたします。

結びに、今後予定されている事業についてスピード感をもって進行に努めていただくとともに、将来的な視点に立った健全な財政運営に努めつつ、吉川を愛する市民が吉川市を誇れるような市政運営を行っていただくことをお願いいたしまして、賛成とさせていただきます。



安田真也プロフィール ～吉川南部地域在住 共働き・子育て世代～

・昭和54年（1979年）岩手県花巻市生まれ
・岩手県立花巻北高等学校／獨協大学法学部
在学中、松原学院（現：総合学習塾マインズ）で時間講師
政治分野では、参議院議員 田村秀昭（元空将）事務所スタッフ
・衆議院議員 武山百合子 秘書
・さいたまコープ（現：コープみらい）勤務
「食の安心安全」について学ばせていただきました。
・大手人材派遣会社（京都支店長、関西営業課主任）勤務
・縁のある方にお誘いを受け、京都から吉川へ

家族：妻、子（0歳児）、柴犬
特技：「広島風お好み焼き」はプロ並みの腕前
オタフクソース株式会社お好み焼研修センター修了

・平成20年 吉川市議会議員選挙に初当選（当時28歳）
・平成22年 山田宏杉並区長、中田宏横浜市長とともに「日本創新党」結党
・平成24年 吉川市議会議員選挙に当選（2期目）
市議会会派「自民・みらい」結成
「日本創新党」解党にともない「自民党」へ
現在の公職
・市議会総務水道常任委員会 委員長
・市議会地方創生特別委員会 委員長
・江戸川水防事務組合議会 議長
・東埼玉資源環境組合議会 議員
・吉川市自衛隊父兄会 理事
その他

自民党



子育て奮闘中!!

(仮称) 第四中学校 平成32年4月開校へ

今回の一般質問では、具体的な建設時期について質問をし、市長から(仮称)第四中学校の建設について、平成28年度に基本設計、平成29年度に実施設計、平成30年度、31年度で建設工事、平成32年度の開校を目指して進めてまいりたい。と、建設スケジュールについて、明確な時期を示しての答弁がありました。



中学校建設用地

また、複合化の話があることから、まずは中学校として何が必要なのか。どのような中学校を目指すのかを明確にするために、「理想の中学校像」、「学校のコンセプト」、「どのような施設が必要なのか」等を市民(保護者や地域住民)と共にワークショップ等の場で議論すべきではないかと、提言を入れた質問を行い、市長からは「今後、基本計画を策定する中で中学校のコンセプトや理想像」、「複合化を図るべき施設」について素案を示しながらご提案のワークショップ等により市民からご意見を聞く機会を設けてまいります」との答弁がありました。

現在、美南小学校は全国から視察が来るほど先進的な複合化施設となっております。しかしながら、そもそも小学校と中学校ではその果たすべき役割にも違いがあり、また、むやみやたらと同一地域に同一のモノを複合化して入れるというのも考えものです。

安田は考える

- 音楽室** 基本的な音楽室よりもグレードアップした防音設備を備えた施設をつくることにより、地域の方々にバンド練習や音楽(楽器・合唱など)の練習に使ってもらえるのではないのでしょうか。
- 技術室** 基本的な技術室よりもグレードアップした広さのある教室、機材の充実を図ることにより、地域の方に日曜大工の場として提供ができるのではないのでしょうか。また、親子で物づくりすることが可能ではないのでしょうか。
- 調理室** 基本的な調理室よりもグレードアップした設備を整えることにより、親子で料理教室、母親学級等で離乳食づくりの教室もできるのではないのでしょうか。
- 多目的室** 多少広めのスペースを取り、場合によってパーテーションで区切ることにより地域の話し合いの場、講座講習が受けられる会議室スペース、創作品(絵画・陶芸・写真など)の展示スペースとして活用できるのではないのでしょうか。

学校は教育の場です。教育の質を向上させると同時に、多くの市民に使っていただける使い勝手のよい施設という2つの理念を考えれば複合化施設としても活用のできる「特別教室のグレードアップ化」が良いのではないかと考えます。

また、普通教室を特別教室と分ける別棟方式にすれば、生徒・利用者の導線を分けることができ安全を確保することができますし、土日でも有効に活用できると考えます。また、年月が経ち生徒数が減少しても、このような施設であれば大がかりな改装をせずに市民への開放が可能となります。

美南駅西口駐輪場 1日¥100・1ヶ月¥1500

前号のレポートでもお伝えしましたが、美南駅西口駐輪場が拡張されました。それにともない、屋根無しの利用になりますが、1日¥100 1ヶ月¥1500の料金体系ができあがりまし。一時利用(1日利用)として86台分のスペースを確保してあります。屋根付きに関しては、一時利用なしの定期利用のみ。1ヶ月¥2300となっております。(27年10月1日から運用開始)

補正予算 13億1759万5000円 決まる

本年度分(平成27年度)の補正予算が組まれ、年度総額(一般会計)219億7212万2000円となりました。

- ・中曽根小 屋外スピーカー2機を修繕 9万2000円
- パソコン室の暖房修繕 35万2000円
- 老朽化した体育小屋(1棟)の建て替え 764万1000円
- ・南中 プレハブ4教室に設置するロッカー木材材料費 70万9000円
- ・子宮頸がん予防接種対象者に対するアンケート調査 158万1000円
- ・道路維持補修事業 (6720万9000円)

8カ所: 中野(中央公民館東)、木売新田(木売新田交差点東側)、美南3丁目(イオンタウン裏) 他



中野



美南3丁目

地方創生委員会で、未来へつなぐ吉川

吉川市議会は平成28年3月末までに市が作成する「地方版総合戦略」の策定に係る調査・研究のために特別委員会を設置し、委員を8名(自民・みらい3名、共産2名、公明1名、市改革1名、しみん1名)とすることを決定しました。また、各委員の互選により私が委員長の職を拝命いたしました。

吉川市総合戦略の策定は、人口減少社会の中にあって吉川市が生き残るための方法は何かを考え、方針として決定するものです。未来・将来へ持続性ある社会の実現のために、委員長職を努めてまいります。

台風18号の影響による市内の被害状況(9月9日から10日にかけて)

連続総雨量: 北谷小学校(国交省) 290mm(9/8 13時~9/10 13時)

河川最高水位: 10日 【中川】 吉川4.48m 【江戸川】 野田6.26m

【避難準備情報】 10日 0:10 避難所(吉川小学校体育館)開設

対象地区: 本吉川5区、上河岸、下河岸、下町

対象世帯: 639世帯 対象人数: 1452人 避難者: 4名 【被害状況】 人的被害なし

【避難勧告】 10日 4:20

住家被害 床上4棟、床下14棟、非住家4棟

【避難勧告解除】 10日 13:50 避難所(吉川小学校体育館)閉鎖

道路冠水 8カ所



中川・吉川橋付近



美南3丁目公園内調整河川